

飲食店のコロナ対策安心情報の発信

1 現状

繁華街エリアの飲食店では、新型コロナウイルス感染症について、それぞれの店舗状況に応じた感染症防止対策を実施している。

各飲食店では感染防止対策に関する情報発信を行っているが、個別の情報発信だけでは限界があり、来街者が事前に情報収集を行えず来店につながっていない。

2 対応

飲食店の感染症対策の取り組み内容に関する情報を発信し、安心して来街し、飲食店を利用できる環境を整備する。

新宿の観光資源である多様な飲食店を守り、将来に向けて繁華街エリアを維持していく。



3 取り組み

●繁華街エリアを形成している店舗の取り組み内容を来街者にわかるように、各店舗の感染防止対策の実施内容を紹介したマップを作成する。

●店舗の形状などにより、同一の対応とはならないため、専門家のご指導等もいただきながら、具体的な取り組みをアイコンで表記し、来街者が選択できるものとする。

●with コロナへの対応として、来街者にも注意喚起を促す内容を入れ、双方で安心な環境を目指す。



コロナ対策情報マップ

【対象エリア】

「新宿まちフェス」で実施している、複数の繁華街を会場とした飲食店の回遊イベントである「新宿街バル」で事業協力をしているエリアを対象とし、エリア内の合意形成が得られたところから実施

【作成方法】

「外食業の事業継続のためのガイドライン」等に沿った対応状況に関する調査票を作成し、各店舗からの回答と現地確認を得て、感染症対策の内容をアイコンで表示したマップを作成

作成部数 3,000部

第1弾 「思い出横丁」(予定)

【マップ作成主体】

新宿観光振興協会

協力：協会会員企業ほか

【発行予定】第1弾 10月下旬



【配布先等】

協会ホームページへの掲載、新宿観光案内所及び区内案内所等で配布

今後の展開

【今後の展開】

繁華街エリアと新宿観光振興協会、区が連携し、対応を協議しながら、他のエリアに順次取り組んでいく。

また、民間事業者が主体となり、マップの情報を活用したアプリ化やスマートフォン対応へ展開していく。

